



2026年4月23日

各 位

会社名 株式会社メディアドゥ
代表者名 代表取締役社長 CEO 藤田 恭嗣
(コード：3678、東証プライム)
問合せ先 上級執行役員 所 昇一郎
(TEL. 03-6212-5111)

剰余金の配当及び2027年2月期の株主還元方針に関するお知らせ

当社は、2026年4月23日付の取締役会において、下記のとおり2026年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。当社は会社法第459条第1項に基づき、剰余金の配当等を取締役会の決議によって決定する旨を定款に定めております。

また、2027年2月期の株主還元方針についても併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年4月14日公表)	前期実績 (2025年2月期)
基準日	2026年2月28日	同左	2025年2月28日
1株当たり配当金	40円00銭	同左	36円00銭
配当金総額	607百万円	—	—
効力発生日	2026年5月12日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営目標と認識するとともに、将来の持続的な成長に必要な設備投資や経営基盤の強化等も重要な経営課題として捉えております。そのため、内部留保を確保しつつ、財政状態及び業績動向等、経営状態を総合的に判断して利益配当を行うことを基本的な方針としております。

この方針に基づき、当社は配当及び自己株式の取得による総還元性向30%以上を念頭に置いております。2026年2月期の期末配当については、期初予想どおり1株当たり40円(前期比4円の増配、配当総額607百万円)とすることを決議いたしました。その結果、総還元性向は33.4%となりました。

2. 2027年2月期の株主還元方針について

2027年2月期につきましては、電子書籍流通事業における国内シェアのさらなる拡大や、Seven Seasを軸としたグローバル展開における事業拡大への先行投資を積極的に実施するため、連結業績予想は減益を見込んでおります。しかしながら、当社グループには2,200社以上の国内出版社をはじめとする盤石な取引基盤があり、これら一連の投資は中長期的な企業価値向上に直結するものであると確信しております。今後の業績成長への自信を背景に、株主の皆様へ安定的な利益還元を継続するため、2027年2月期の年間配当につきましても1株当たり40円を継続する方針といたしました。今後も財務状況や株価動向など総合的な見地を踏まえた機動的な自己株式の取得を含め、資本効率の向上と株主様への適切な利益還元に努めてまいります。

(ご参考) 総還元性向の推移

	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期	2027年2月期 (予定)
期末配当	22円00銭	36円00銭	40円00銭	40円00銭
自己株式取得	500百万円	—	—	未定
総還元性向(注1)	—(注2)	40.0%	33.4%	50.6%

(注1) 総還元性向 = (配当支払総額 + 自己株式取得総額) / 親会社株主に帰属する当期純利益。

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益が赤字のため総還元性向および配当性向の算出は不可。ただし、期初における親会社株主に帰属する当期純利益の予想額1,100百万円に対する総還元性向は75.7%、配当性向は30.2%。

以 上